



漆喰
塗料

内装用 消石灰系仕上材

アレスシックイ琉球

ALES SHIKKUI RYUKYU



POINT 1

施工が早く、効果的で、
沖縄県推奨優良県産品としての認定の安心素材

塗装工程は下塗り 1 回、上塗り 2 回の 3 工程。客室 1 室であれば概ね 2 日 ~3 日の短期間で塗装が完了し、壁紙クロスの上でも塗装が可能であることから安心、安全な快適な空間作りのためにも、日本の伝統素材で“おもてなし”をご提案させていただきたいと思います。

漆喰塗料は、左官漆喰とは違い 刷毛や
ローラーで手軽に誰でも塗ることができます。



POINT 2

漆喰機能の一つである抗ウイルス効果

漆喰塗料の被膜形成後の表面には無数の微細な孔が存在します。そこに浮遊ウイルスが吸着され、消石灰特有の強アルカリ状態がウイルスを不活性化させてしまいます。細菌や臭いの成分やカビなども同様の仕組みで細孔に閉

じ込め、最後は殺してしまうという働きがあります。つまり、漆喰塗料での自然派塗装による室内空間は、通常よりもバクテリアやウイルスを劇的に少なくできる効果があるということです。

高病原性鳥インフルエンザ H5N1 ウィルスによる接触時間との関係

大阪大学微生物病研究所での実験結果

経過時間 (分)	感染性 ウイルス量 (logTCID) /0.1ml	感染性 ウイルス量の 相対比 (%)
0	4.6	100
3	4.1	31.6
7.5	3.5	7.9
15	2.4	0.63
30	2.2	0.39



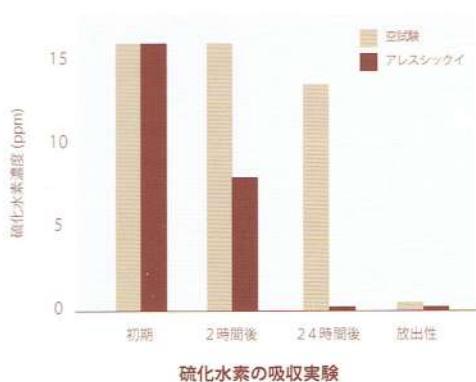
POINT 3 消臭機能：タバコ・ペット・ゴミ箱などの生活臭を吸着

人が生活する環境には、いろいろな臭いが満ち溢れています。中にはペットやたばこ・トイレ・ごみなどの臭いなど、人に不快な印象を与える臭いも少なくありません。アレスシックイ琉球を塗った壁なら、こうした不快な臭いを吸着浄化する機能があります。

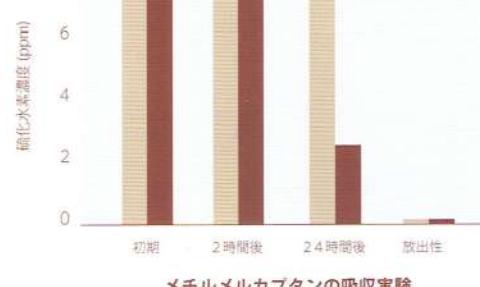
臭気	臭気成分
汗臭	アンモニア、酢酸、イソ吉草酸
加齢臭	アンモニア、酢酸、イソ吉草酸、ノネナール
排泄臭	アンモニア、酢酸、硫化水素、メチルメルカプタン、イントール
タバコ臭	アンモニア、酢酸、硫化水素、アセトアルデヒド、ビリジン
生ゴミ臭	アンモニア、硫化水素、メチルメルカプタン、トリエチルアミン

赤字は消臭効果が高いもの 緑字は消臭効果があるもの

【消臭機能について】アレスシックイ琉球の主成分である消石灰（水酸化カルシウム :Ca(OH)2）は、酸性の臭気成分と反応する（中和）させる化学的な反応で、消臭効果が期待できます。



メチルメルカプタンの吸収実験



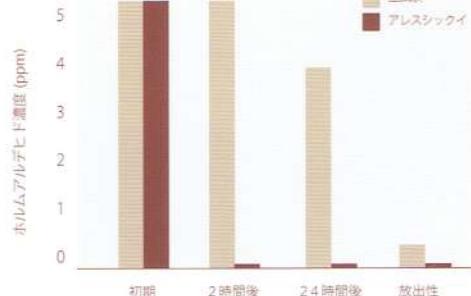
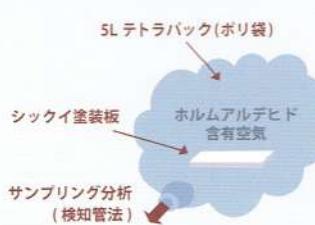
メチルメルカプタンの吸収実験

上のグラフは硫化水素、メチルメルカプタンなどの硫黄化合物の吸収性を確認したものです。酸及びアルデヒドに比べると効果は低いが、消臭性は確保されています。また、放出性がないため化学的な吸着によるものだと判断できます。

POINT 4 有害物質吸着除去機能：ホルムアルデヒドを吸着無害化効果

漆喰塗料アレスシックイ琉球の主成分は、消石灰（水酸化カルシウム :Ca(OH)2）で、塗装後室内のホルムアルデヒドを吸着・化学反応を促進して無害な糖類に変換させる効果を発揮します。

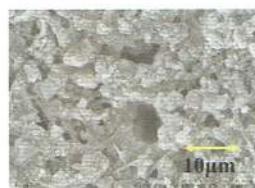
ホルムアルデヒド吸着実験



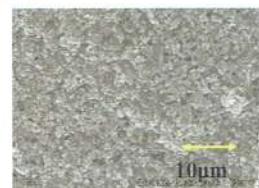
POINT 5 結露抑制機能：吸湿性と放湿性を有し、結露抑制に有効

高湿度環境は建材の腐食やカビの発生原因となり、人の健康被害だけでなく、家や建物の傷みを誘引します。アレスシックイ琉球の壁は、消石灰の多孔質構造によって室内の湿気を吸湿、また放湿する機能を有していることから 室内湿度のバランスを保ち、結露を抑制する機能があります。古くから日本に伝わる漆喰は、大切な家族や家などを湿気から護る人と建物にやさしい素材です。

電子顕微鏡(SEM)写真 倍率3000倍



アレスシックイ琉球



エマルジョンペイント

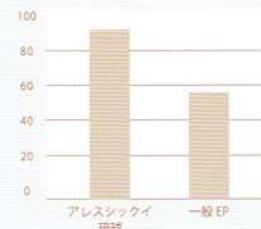
結露抑制効果



【試験方法】

ガラス瓶に試験体を入れ、上水滴下後、蓋をして 23°C にて 24 時間静置。アレスシックイ琉球は、クロスや EP(エマルジョンペイント)に比べ、結露を抑制する機能が優れています。

調湿機能



【試験方法】

テストピースを 3 種類の乾燥～吸湿条件にて保管した場合の吸湿量をアレスシックイ琉球標準膜厚条件を100として指数化表示。アレスシックイ琉球は、EP(エマルジョンペイント)に比べ 調湿機能が優れています。

POINT 6 防火認定材料：国土交通省防火認定材料

NM-8572、QM-9812、
RM-9361 適合品

塗料塗材としては、国土交通省防火認定材料として登録もされており、特に壁と天井に塗装すると効果的なことから、ホテルの客室やロビー、美術館や避難所など、不特定多数の人が行き交うさまざまな場所で使用することが可能といえます。また、石灰石の元は、サンゴ礁。漆喰の主成分である消石灰は、サンゴがもととなって生ま

れた石灰石を焼成・消化した ものであり、沖縄県の優良県産品としても認定され推奨されているアレスシックイ琉球の主要原料となります。漆喰は日本で古くから木や土で造られた内外壁の上塗り材としても用いられてきた建築素材です。この消石灰が健康、環境に貢献する機能をもたらす働きを効果を発揮してくれます。

POINT 7 二酸化炭素吸収機能

長時間にわたり空気中の二酸化炭素を塗膜中に取り込み二酸化炭素削減効果。漆喰塗料アレスシックイ琉球の主成分は、消石灰 (水酸化カルシウム :Ca(OH)2) で、塗装

後、空気中の二酸化炭素 (CO2) を吸収・化学反応して、石灰石 (炭酸カルシウム (CaCO3)) となります。

POINT 8 あらゆる場所で人々の健康を守ります。



「アレスシックイ琉球」塗料は、あらゆる場所で人々の健康を守ります。多機能高機能塗料は、布や和紙への加工も可能です。素材は、コンクリート、木製、布クロス、壁紙の上からの塗装も可能です。和室タイプには、個性的な和紙を使ったロールカーテンや珪藻土の代わりに漆喰。アレスシックイ琉球は、珪藻土より多機能でお部屋の環境を守ります。デザインもオシャレな和紙デザインも！

日本に先立ち、アフリカのホスピスでそれが実証された。ホスピスの院内の壁に漆喰塗料を塗った後、多くの患者の体調改善が報告された。はるかアフリカで古来からの建築素材が開花したのだった。入院時の体重 31 キロ、身長約 130 センチの 18 歳の患者が劇的な変化をみせたのだった。日を追うごとに健康状態が回復、顔色も良くなり、食欲もでるようになったと看護責任者が語っている。ついには入院 8 カ月後には体重が 52 キロまで回復、止まらなかつた咳もほとんど出なくなった。もちろん、的確な治療効果



介護施設の個室での施工



病院での個室の施工

だが、加えて漆喰塗料の効果があったと分析している。これは漆喰機能の一つである抗ウイルス効果である。漆喰塗料の被膜形成後の表面には無数の微細な孔ができる。そこに浮遊ウイルスが吸着され、消石灰特有の強アルカリ状態がウイルスを不活性化させたのだ。細菌や臭いの成分やカビなども同様の仕組みで細孔に閉じ込め、最後は殺してしまう。つまり、漆喰塗料での自然派塗装による室内空間は、通常よりもバクテリアやウイルスを劇的に劇的に少なくできる効果があるということだ。

その他にも、幼稚園、保育所や託児所といった子供たちの安全で安心な環境維持にアレルギーが増加する現代社会では、人々の体を守る働きを 24 時間 365 日守り続けます。経済的、人的、時間的にも経営を支える資源として有効なツールとしてご活用いただけます。



ホテル客室施工